



## 統計数理研究所に滞在して見てわかったこと

2013年11月22日

中村多美子

科学者論

ツイート 2

B! 0

おすすめ 0

WEBRONZAで原稿を書かさせていただくようになって、もう3年近くになる。このご縁のお陰で、今年、思いもよらず日本数学会の[Journalist in Residence in Mathematics](#) (JIR, ジャーナリスト・イン・レジデンス) という企画に参加することになった。これは、数学という学問の営みを、専門家でない人々に伝えるというアウトリーチ活動の一つである。アウトリーチ活動として特徴的なのは、(1) 滞在型である、ということと、(2) 数学の研究者自らがアウトリーチを行うのではなく専門外の人にやってもらう、という点である。

JIRでは、滞在する側がどの研究機関に行くか希望を出すことができる。私が真っ先に希望したのは、[統計数理研究所](#)だった。

統計と聞くと法律家は、ディズレーリが言ったとされる言葉を思うかべるかもしれない。「嘘には3つの嘘がある。嘘、ひどい嘘、そして統計だ。(There are three kinds of lies; lies, damned lies, and Statistics.)」

三百代言とか詭弁家とか揶揄されることの多い弁護士としても、そんなふうにいわれる統計に親近感を持つ部分もあるのだが、まじめな話、私が応用数学である統計学に長く関心を持ってきたのは、法実務で「統計」がちらちら顔を出しているように思われることと、そのことに多くの法律家が自覚的でないように思えたからである。

法と統計に関する個別の話題はさておき、私の統計学へのある種の親近感が、あながちの外れでもないと思ったのは、所内の月例懇談会に出席させていただき、同研究所の樋口知之所長に統計家のプロフェッションについてうかがった時だった。

樋口氏は、「統計学とは『大人の科学』である」という。実は、法学も「大人の学問」だと言うことがある。なぜ、大人なのかということについては諸説あろうが、両者に共通して言えるのは、「現実の社会で役に立ってナンボ」というあたりではないだろうか。

社会に存在する出来事(統計学では「データ」という形をとる)は、さまざまだ。実際に発生してしまった事件の真相を、法律家が完全に知ることはまずない(よくある法廷ミステリーのように真相が明らかになることなどは現実にはほとんどない)。それこそ墓場まで持って行かれて永久にわからないことなどいくらだってある。知りえた事実も理想的に客観的というわけにはいかない。通常、紛争当事者の語る情報には、立場によってかなりのバイアスがかかっている。証拠がいくぶん欠落した状態で、あいまいで不完全な情報を手がかりに、法的判断を求められるのが法の実務だ。何もかもが解明され尽くすまで、全てを突き詰めていくことはできないのである。

[KARAの解散騒動と最新K Press\)](#)
[秘密保護法案は憲法改悪』\(BloggersToday\)](#)
[自分が「発達障害」だなんてど『ニトロちゃん』作者・沖田\(シノドスジャーナル\)](#)
[「芸能兵士」の相次ぐ不祥事兵制度\(Global Press\)](#)
[特定秘密保護法について\(E](#)
[サッカー欧州遠征～最大の\(WEBRONZA+ 社会・メディ](#)
[秘密保護法案、マスメディア「空気」とどう向き合うか\(WEBRONZA+ 国際\)](#)
[国内で最初の「準暴力団」素事件判決」の行方\(WEBRONZA+\)](#)
[サッカー日本代表、停滞感\(WEBRONZA+ 社会・メディ](#)
[町田樹の挑戦\(上\)——「ブこだわり\(スペシャル\(社会・](#)


政治・国際

[秘密保護法案、マス組織の「空気」とどう向き平茂紀](#)
[憲法を議論する前に、玉音放て考える \(11/19\) 鈴木崇弘](#)
[「国安委」は中国版NSCか?](#)


経済・雇用

[社会主義でもないの!上げ」の茶番 \(11/22\)](#)
[今もくすぶり続ける欧州経済英資](#)
[CSRの観点から見た、阪急隊教訓\(下\)——不祥事の防止はるしかない \(11/21\) 森撰](#)

社会・メディア



**「決める」ための科学コミュニケーションを～「ミドルメディア」という試み** (2013/02/08)

**弁護士が見たiPS研究(その2)「倫理」の問題を真正面から議論すべきだ** (2012/11/03)

**弁護士が見たiPS研究(その1) 科学技術の世界戦略に法律家をもっと関与すべし** (2012/11/02)

[中村多美子の記事一覧へ](#)

---

[サイトポリシー](#) | [リンク](#) | [個人情報](#) | [著作権](#) | [利用規約](#) | [特定商取引](#) | [会社案内](#) | [広告掲載](#) |  
[サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#)

「WEBRONZA」は朝日新聞社の登録商標です。

WEBRONZAに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

Copyright ©2013 The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.